

第 5 9 期 年次報告書

株主・投資家の皆様へ
Business Report

2023年4月1日～2024年3月31日



Densan

証券コード 3640

株主の皆様におかれましては、
ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
ここに株主通信をお届けするにあたり、株主の皆様にご挨拶および2024年3月期のご報告をさせていただきます。

代表取締役社長 轟 一太



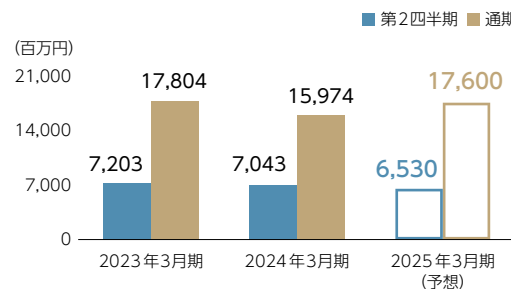
当期の業績と来期の見込み

各種法制度改正への対応、システムや機器等のリプレイスにより売上・利益を確保

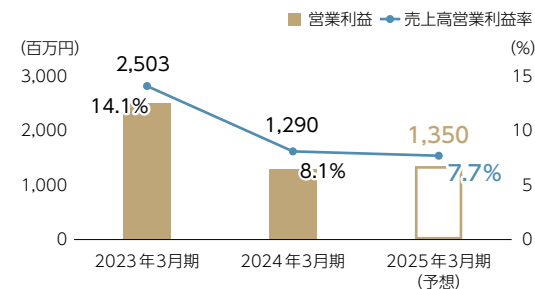
2024年3月期は、公共分野では、森林環境税の創設や個人住民税の特別徴収税額通知の電子化等の法制度改正対応、自治体情報セキュリティ対策における機器等のリプレイス、基幹系システム等のリプレイス、デジタル田園都市国家構想交付金事業への対応等で売上、利益を確保しました。また、産業分野では、リース業務パッケージ、販売管理システム、医療機関向けシステム、生産管理システムの導入・リプレイス、民間企業向けの機器販売等で売上、利益を確保しました。

2025年3月期は、国が定める標準仕様に準拠したシステムの開発と移行を確実に進めるとともに、DX推進ソリューションの展開、AIを活用した製品のさらなる拡販を積極的に進めてまいります。また、協業各社との積極的な技術交流・情報交換により、新たな顧客への販売機会の獲得と新規事業の創出に努めてまいります。以上により、2025年3月期の業績は、売上高176億円(前期比10.2%増)、営業利益13億50百万円(前期比4.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益9億40百万円(前期比4.6%増)を見込んでおります。

売上高の推移



営業利益と売上高営業利益率の推移



ニュース

2024年3月

教育研修室の新設

職務に応じて必要となる専門能力を明確にし、キャリアアップを目指す社員一人ひとりの自律性を高めること、また多様化するキャリアに適確に対応することを目的に、人材育成のための教育を企画する専任部署として、新たに教育研修室を新設しました。

デジタル技術は急速に発展し、ビジネス環境は常に変化しています。お客様からの期待に応えるサービスを提供し続けるためには、専門的な知識やスキルに基づく提案力や、新たな技術への対応力と開発力が必要不可欠です。

当社は、人材は企業の重要な資本であるととらえ、人的資本への投資は企業の競争優位の源泉となって、企業価値向上の推進につながるものと考えています。今後も積極的な人材育成を通じて、企業活動の持続的な成長を目指します。

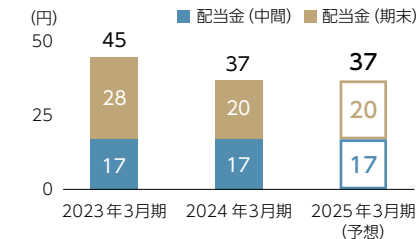


2024年4月入社社員向け研修の様子

配当について

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けた上で、経営体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の確保および毎期の業績に基づき配当政策を実施しております。2025年3月期は、1株当たり中間配当を17円、期末配当を20円、合わせて年間37円を予定しております。

配当金の推移





みなみまきパスポート画面イメージ



長野県
南牧村様

住民向けポータルアプリ 「みなみまきパスポート」

2024年2月に、南牧村様の住民向けポータルアプリ「みなみまきパスポート」が公開されました。このアプリは、利用者が村からのお知らせや災害・気象情報を受信でき、各種行政手続きにつながる窓口にもなります。住所変更の手続きでは、アプリを通じて事前に必要な申請内容を登録しておけるため、来庁時の手続きをよりスピーディーに、そして簡潔にすることが可能です。また、マイナンバーカードを利用して住民が本人確認を行うと、道路の破損等の暮らしの課題を村に連絡できるほか、村独自の取り組みである「健康ポイント」や健康診断の結果をアプリから確認できるなど、より利便性の高い行政サービスが利用できます。

主な機能

- 本人確認
- 村への情報提供
- お知らせ
- 災害・気象情報
- 健康ポイント
- 各種申請 など

当社は、行政における業務の効率化と行政サービスの向上につながるアプリの提案、企画、開発とソリューションの提供を引き続き推進してまいります。

長野県
長野市様

「川中島の戦い」観光デジタルコンテンツ公開

2024年3月に、長野市にある川中島古戦場史跡公園やその周辺地域への誘客・周遊促進を目的に、文化財を活用した「川中島の戦い」デジタルコンテンツが公開されました。当社は、映像「川中島の戦い3D絵巻」のほか、川中島の戦いをVR（仮想現実）やAR（拡張現実）などのXR^{※1}で体感できるサービスや、NFT^{※2}と連携したデジタルスタンプラリーなどを提供しました。



「川中島の戦い」のVRコンテンツを制作している画面

3D映像やXRで体感！

錦絵などの文化財とCGを利用して描いた3D映像のほか、当時の様子を仮想空間で表現したVR動画やARコンテンツにより、「川中島の戦い」を肌で感じることができます。

NFTを活用したデジタルスタンプラリー

長野市各所に記された二次元コードをスマートフォンで読み取るとスタンプを獲得でき、スタンプの数に応じて、オリジナルのリアルカードとデジタル（NFT）カードを入手できます。取得したNFTは、参加者自身のコレクションとして保持できるためイベント終了後も楽しめます。

デジタルを活用した地域の魅力発信や観光誘客に向けた取り組みの支援により、活力ある地域づくりに貢献できるよう、今後も、お客様に寄り添った提案と企画を続けてまいります。

※1 VRやARなどの技術の総称。

※2 Non-Fungible Token：非代替性トークン。絵や写真、動画や音楽などのデジタルデータの所有や価値などを証明するもの。

川中島の戦い
3D絵巻はコチラ



地球にやさしく、未来をあかるく。



長野県営水力の電気を使っています

脱炭素社会の実現に向けた取り組み CO₂フリー電気「信州 Green でんき」の導入

当社は2024年4月1日から、長野県企業局が運営する水力発電所等でつくられたCO₂フリー電力「信州 Green でんき」を中部電力ミライズ株式会社から調達し、本社（長野市鶴賀七瀬中町）での利用を開始しました。

本社で使用する電力をすべて信州 Green でんきに切り替えることで、年間約700トンのCO₂削減が見込めます。当社は2050年度までに事業活動で排出するCO₂の排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」の実現に向け、通過点の2030年度には2013年度比で46%に当たる1,714トンのCO₂の削減を目指します。

2013年に新築した本社ビルは、環境にやさしいオフィスの実現を意図しており、太陽光パネルによる発電や採光による省エネルギーのほか、雨水を雑用水に使用することによる水資源の節約等、自然エネルギーを大切に利用しています。この取り組みは、国土交通省の「平成23年度第1回住宅・建築物省CO₂先導事業」において、省CO₂の実現性に優れた先導的な事業として採択されました。

当社は環境に配慮した製品・サービスの開発や提供を行うとともに、今後もさらなる省資源化、省エネルギー化の推進に努め、企業活動のあらゆる面で環境に配慮した取り組みを継続してまいります。



1 新技術（生成AI）への取り組み

近年、ビジネスにおける生成AIの活用が広がっています。生成AIは、自然言語での指示により、文章・画像・プログラムのコードなど、さまざまなものを創り出すことが可能です。当社は、新技術への取り組みとして、ChatGPTの業務利用を開始し、サービス化に向けた活動を推進しています。

2023年度のAIへの当社の主な取り組み

2023年5月	6月	10月	12月	2024年3月
ChatGPTの業務利用を開始	インツミット株式会社とAI分野に関する包括的協業契約を締結	生成AIチャットボット「SmartRobot × Azure OpenAI Service」の販売を新たに開始	GitHub Copilotを導入 生成AIを活用したプログラムのコード生成やレビューを実施	Copilot for Microsoft 365を導入 文書の下書きやプレゼンテーション資料の作成において生成AIの活用を開始

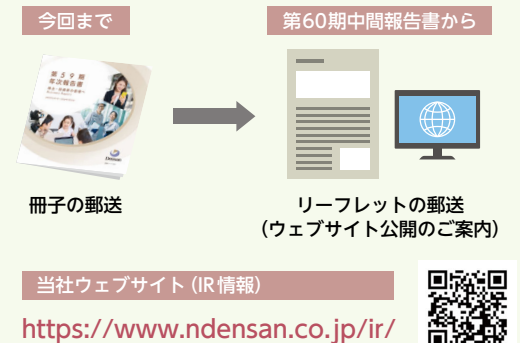
日々新たな生成AIが発表されていますが、今後も、新しい技術を積極的に取り入れて、新サービスの提供や業務効率、サービス品質の向上につなげてまいります。

2 今後の株主通信の発行について

当社は、これまで年に2回、株主通信（中間報告書、年次報告書）の冊子を株主の皆様にご郵送しておりました。このたび、サステナビリティへの取り組みを推進する中で、環境に配慮した省資源化の観点から、株主通信の発行を年1回とし、当社ウェブサイトへの掲載のみに変更させていただくことといたしました。次回は、2024年12月「第60期中間報告書」を予定しております。

なお、当社ウェブサイトでは、財務・業績状況のほか、定時株主総会招集ご通知、決算説明資料等の各種IR資料も公開しておりますのでご覧ください。

今後も、当社ウェブサイトにて、より充実した情報発信に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

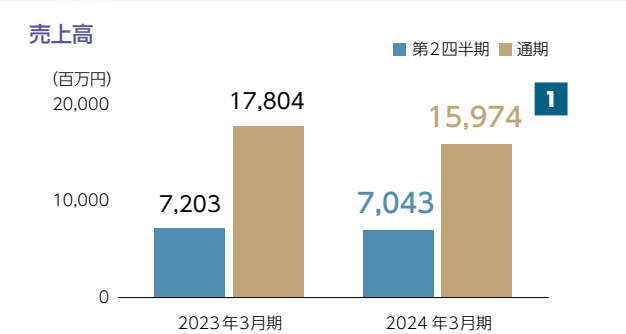


収益について

	前期 自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	当期 自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日
売上高 1	(百万円) 17,804	15,974
営業利益 2	(百万円) 2,503	1,290
経常利益	(百万円) 2,507	1,233

1 売上高

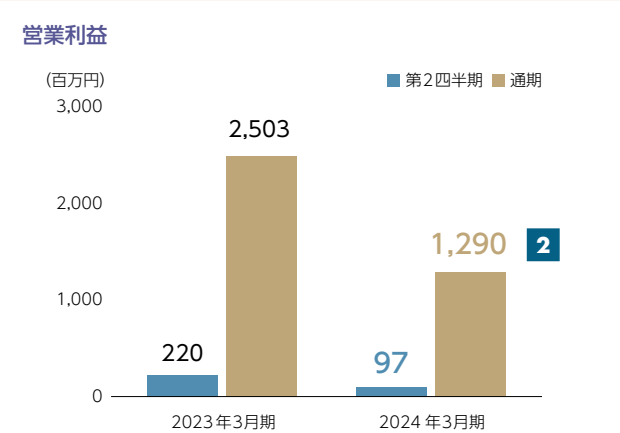
公共分野での森林環境税の創設や個人住民税の特別徴収税額通知の電子化等の法制度改正対応、国が創設した「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用した地方公共団体の取り組み支援および基幹系システム等のリプレイス、産業分野での各種システムの導入とリプレイス、機器販売等で売上を確保したものの、売上高は前期と比べ 10.3% 減少し、159 億 74 百万円となりました。



	前期 自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	当期 自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円) 1,611	898
売上高営業利益率	(%) 14.1	8.1
1株当たり当期純利益	(円) 321.46	169.29

2 営業利益

売上高の減少による影響や、標準準拠システムの開発にかかる研究開発投資の増加等により、営業利益は前期と比べ 48.4% 減少し、12 億 90 百万円となりました。



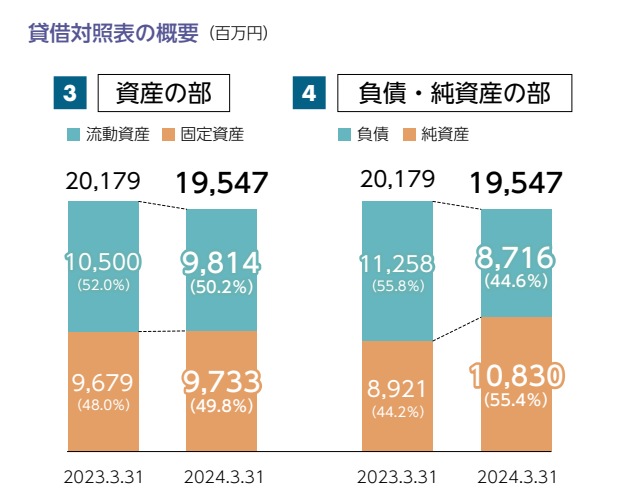
3 資産

総資産は、前期末と比較して 6 億 31 百万円減少し、195 億 47 百万円となりました。これは主に、無形固定資産、現金及び預金が増加したものの、売掛金、建物及び構築物、リース投資資産が減少したことによるものです。

4 負債・純資産

負債は、前期末と比較して 25 億 41 百万円減少し、87 億 16 百万円となりました。これは主に、未払法人税等、長期借入金、短期借入金、固定負債のリース債務、買掛金が減少したことによるものです。

純資産は、108 億 30 百万円となり、自己資本比率は 55.3% となりました。



5 営業活動によるキャッシュ・フロー

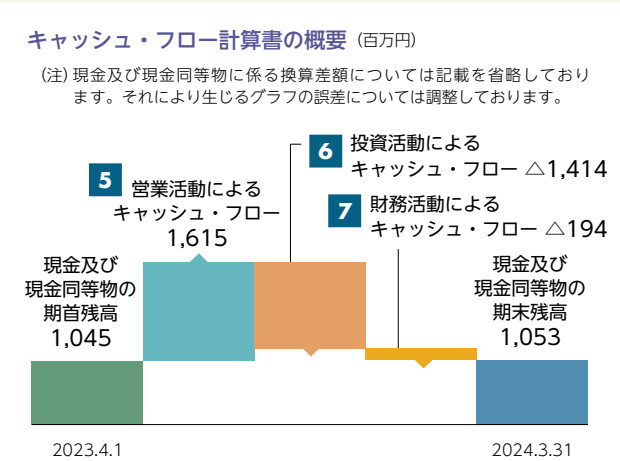
営業活動の結果増加した資金は 16 億 15 百万円です。主な要因は、法人税等の支払、仕入債務の減少、立替金の増加により資金使用したものの、税金等調整前当期純利益、減価償却費、売上債権の減少により資金獲得したことによるものです。

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果減少した資金は、14 億 14 百万円です。主な要因は、無形固定資産の取得、定期預金の預入により資金使用したことによるものです。

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果減少した資金は、1 億 94 百万円です。主な要因は、自己株式の処分による収入がありましたが、長期借入金の返済、短期借入金の純減額、配当金の支払により資金使用したことによるものです。



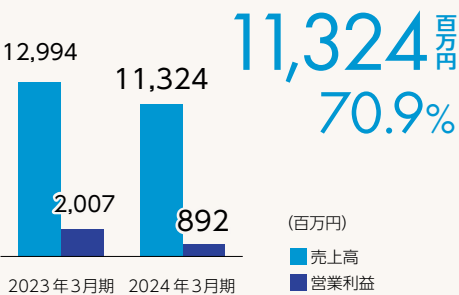
セグメント別業績の概況

Business Report

公共分野



産業分野



主に地方公共団体および関係する諸団体向けにシステム提供サービス、機器システム・用品販売、情報処理サービス、データセンターサービス等の各種サービスを提供しています。2024年3月期の主な案件は、以下のとおりです。

- 各種法制度改正対応(森林環境税の創設、個人住民税の特別徴収税額通知の電子化等)
- 自治体情報セキュリティ対策における機器等のリプレイス
- 基幹系システム等のリプレイス
- デジタル田園都市国家構想交付金事業への対応
- 既存顧客のシステム保守



主に民間企業、医療・福祉機関向けにソフトウェア開発、機器システム・用品販売、情報処理サービス、データセンターサービス等の各種サービスを提供しています。また、一般個人向けにインターネット接続サービスも提供しています。2024年3月期の主な案件は、以下のとおりです。

- 民間企業向けのリース業務パッケージ、販売管理システム、生産管理システム等の導入、リプレイスおよび機器販売
- 医療福祉機関向けの総合情報システム、電子カルテシステムの導入、リプレイス
- インターネット接続サービス
- 既存顧客のシステム保守

注) 営業利益に、報告セグメントに帰属しない全社費用等は含まれません。

会社の概況／株式の状況

(2024年3月31日現在)

Business Report

会社概要

商 号	株式会社 電算
設 立	1966 年 3 月 29 日
資 本 金	13 億 95 百万円
事業内容	情報処理・通信サービス、ソフトウェア開発・システム提供サービス、システム機器販売等、その他関連サービス
認証取得	ISO9001 認証取得 (本社) ISO/IEC27001 認証取得 (本社、データセンター) ISO/IEC27017 認証取得 (データセンターサービス部) ISO/IEC20000 認証取得 (データセンターサービス部) ISO14001 認証取得 (本社、データセンター) プライバシーマーク付与認定
許 認 可	総務省 電気通信事業法に基づく電気通信事業者 厚生労働省 労働者派遣事業 基準適合一般事業主認定 (くろみんマーク) 長野県 電気通信工事業 高度管理医療機器等販売業・貸与業
従業員数	601 名 (連結)

事業所

長野本社	松本支社	北関東サポートサービスセンター
東京支社	飯田支社	佐渡サポートサービスセンター
新潟支社	山梨支社	上越サポートサービスセンター
佐久支社		名古屋サポートサービスセンター

役 員

(2024年6月27日現在)

代表取締役社長	轟 一太	社 外 取 締 役	小林 秀明
常 務 取 締 役	村 松 文 男	社 外 取 締 役	渡 辺 雅 義
常 務 取 締 役	依 田 頼 和	社 外 取 締 役	田 中 良 平
取 締 役	吉 川 満 則	取 締 役 (常勤監査等委員)	漆 原 道 雄
取 締 役	穂 川 尚 実	社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	小 出 貞 之
取 締 役	増 田 久	社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	宮 坂 直 慶

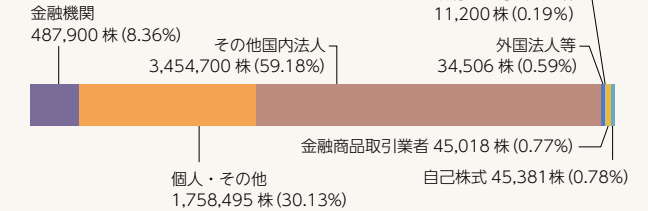
株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000 株	株主数	7,530 名
発行済株式の総数	5,837,200 株		

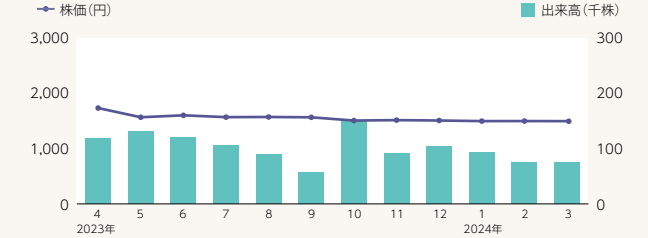
大株主

株主名	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式を除く)の総数に対する所有株式数の割合 (%)
信越放送株式会社	2,049,100	35.38
TOPPAN エッジ株式会社	880,000	15.19
信濃毎日新聞株式会社	289,200	4.99
電算従業員持株会	258,703	4.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	128,400	2.22
株式会社八十二銀行	120,000	2.07
株式会社長野銀行	101,600	1.75
株式会社エステート長野	92,000	1.59
東芝デジタルソリューションズ株式会社	72,000	1.24
長野県信用組合	60,000	1.04

所有者別株式分布状況



株価チャート



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 および 電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日休日は除く）
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社のホームページ（https://www.ndensan.co.jp/koukoku/index.html）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会
は、口座のある証券会社にお申し出ください。



株式会社 電算
〒380-0904 長野県長野市鶴賀七瀬中町276-6
TEL.026-224-6666 FAX.026-219-2600



株主アンケート

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたくと考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。
なお、ご回答いただきました内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的には使用いたしません。

このアンケートは、諸費用（郵便料金など）の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン（IR 支援会社）が運営する Web アンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。



ご回答の操作方法等のお問い合わせ先
株式会社アイ・アール ジャパン
株主ひろば事務局 E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp

アンケート
実施期間

2024年
7月31日(水)
まで

アンケートサイト（画面）への接続方法

Yahoo! や Google などからアンケートサイトを呼び出してください。

URL <https://kabuhiro.jp/>



株主ひろば 検索

ご回答方法

アンケートサイト（https://kabuhiro.jp/）画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面に進みください。

